



新年あいさつ

三隅町長

辻野史朗

新年明けましておめでとうござい
ます。

町民の皆様もお元気で新年をお迎
えのことと心からお喜び申し上げます。

お陰をもちまして昨年も着実に発
展への基盤を固めてまいりましたが、
ここに新年を迎え本町の一層の躍進
を期し、意を新たにして町政発展の
ために努力いたす所存であります。

ご承知の様にわが国の経済情勢は、
長期化する不況の打開に向けて色々
な振興策がはかられ、ここにきてよ
うやく峠が見えるところまできてお
り、このたびの国の大型補正予算に
よる経済新生対策で一刻も早い景気
回復を願うものであります。

このような情勢のなかで、町財政
は当面する行政課題について重点
的・効率的に対応が求められ、反面
行政需要は質・量とも益々複雑多様
するなどまことに厳しいものがあり
ます。

まちづくりの基本は住民参加であ
ります。

住民の町政に対する理解と信頼を
深め、公正で民主的な開かれた町政

を推進するため三隅町情報公開条例
を制定し、住民と行政とがともに行
政情報を共有してまちづくりに邁進
する条件整備を致しました。

これからの施策としては、少子高
齢化社会が進展するなかで乳幼児か
らお年寄りまで安心して暮せるため
に保健・福祉・医療にまたがる新し
いシステムを構築することが大切で
あると存じます。

そのためにも現在の社会福祉協議
会と行政の保健福祉部門を連携させ
た中核施策として、保健福祉センタ
ーを建設し、住民の福祉と健康を増
進する総合拠点の場として役立てる
所存であります。

私としては、住民の安全と健康を
守り、福祉増進に向けて全職員が一
丸となって創意工夫を重ね、英知を
もって住民の皆様のご期待にこたえ
るよう決意を新たにしておりますの
で、どうか本年も相変わらぬご支援
ご協力を賜りますようお願い申し上
げますとともに、住民の皆様
のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ
まして新年のごあいさつと致します。



住みよい 町づくり

三隅町議会議長

山本 満

新年明けましておめでとうござ
います。

輝かしい二〇〇〇年という節
目の新春を迎え、皆様には益々
ご清栄のこととお慶び申し上げ
ますとともに、平素の温かいご
指導とご協力に対して衷心より
感謝申し上げます。

昨年は東海村の臨界事故、神
奈川県警の不祥事、春奈ちゃん
事件等私達の考えられないこと
がたくさんありました。

本町の継続事業では皆様待望
の農業集落排水事業、三隅町総
合運動公園等の三月完成、秋芳
三隅線工事のうちの大水峠のト
ンネル貫通等色々な面から見ま
しても本年は良い年になると思
います。

本年四月より施行される地方
分権一括法、介護保険制度への
取組み、本町でも高齢化率が二
七・七パーセントと進展してお
ります。併せて寝たきり老人や、
痴呆性老人の看護などの介護が
必要な老人が増加し、治療より

むしろ看護や介護を中心とした
保健センター施設の必要性を考
え、保健センター施設を建設し
皆様方の保健に万全を期したい
と思えます。

今後本町発展の為に、第一次
産業の農林水産業、商工業の振
興、少子化対策、高齢化社会に
対応する為の福祉及び環境の整
備、保育所より中学校までの一
連した教育施設の充実、地域開
発の要めである道路網の充実、
県道秋芳三隅線、豊田三隅線、
野波瀬港線、萩三隅線、湯免迂
回路線、山陰自動車道の早期完
成に全力を傾注する覚悟であり
ます。

議員も本町発展の為に尚一層
研鑽し一生懸命がんばりますの
で、何卒変わらぬご指導とご鞭撻
をお願い申し上げます。
終りに皆様のご健勝とご多幸
を心よりお祈り申し上げます。
ご挨拶と致します。